

第27回 東備西播定住自立圏形成推進協議会 会議録

1 日 時 令和3年3月18日(木) 15:25～16:00

2 場 所 赤穂市役所 6階 大会議室

3 出席者

(1) 委 員

牟礼 正稔	赤穂市長
竹内 友江	赤穂市議会議長
奥藤 隆裕	赤穂市議会副議長
田原 隆雄	備前市長
高橋 昌弘	備前市副市長
守井 秀龍	備前市議会議長
掛谷 繁	備前市議会副議長
遠山 寛	上郡町長
檜村 孝一	上郡町副町長
梅田 修作	上郡町議会議長
立花 照弘	上郡町議会副議長

(2) 幹 事

赤穂市：平野市長公室長
備前市：佐藤市長公室長
上郡町：宮下企画政策課長

(3) 事務局及び各市町担当者

赤穂市：玉木企画政策課長、庵原企画係長、門口企画政策課主査
備前市：桑原企画課長、吉田企画係長

(4) 説明員

①教育施設部会：深澤部会長（上郡町教育総務課長）
②給食部会：深澤部会長（上郡町教育総務課長）
③観光部会：寺下部会長（赤穂市観光課長）
④農林商工部会：山本部会長（赤穂市農林水産課長）、高見赤穂市商工課長
⑤交通部会：玉木書記（赤穂市企画政策課長）
⑥通信情報部会：山内部会長（赤穂市行政課長）
⑦職員部会：明石部会長（赤穂市人事課長）
⑧交流定住部会：松本部会長（赤穂市市民対話課長）
⑨医療分野：西田部会長（赤穂市民病院事務局長）

4 会議の概要

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 協議事項

- ・第28号議案 東備西播定住自立圏共生ビジョン（第1回変更）について
- ・第29号議案 令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について

(4) その他

(5) 閉会

5 議事の概要

平野幹事

定刻前ではございますが、皆さまご参集ですので、ただ今から、第27回東備西播定住自立圏形成推進協議会を開催いたします。

本日の進行をさせていただきます、赤穂市市長公室長の平野です。よろしくお願いいたします。

さて、議事に入ります前に、本日の協議会に傍聴の申し出がございます。

会議の傍聴につきましては、本協議会「会議規程」第2条で原則公開となっておりますが、出席委員の過半数の決定により非公開とすることができます。

本日の議事内容は、お手元のとおりでありますので、会議の冒頭から傍聴を認めたいと思います。

また、写真等の撮影希望があれば「会長あいさつ」までとし、会議中の撮影、録音はできないこととしたい、と考えておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

異議なしというお言葉をいただきましたので、傍聴を認めるということで、傍聴の方にお入りいただきます。しばらくお待ちください。

(傍聴者入室)

報道の方をお願いいたします。会議中の写真撮影等のご遠慮いただきますので、ご希望があれば、ただ今から会長あいさつまでの間、写真等の撮影を認めたいと思います。必要な方は、この時間をお願いいたします。

それでは、開会にあたりまして、会長であります赤穂市の牟礼市長よりごあいさつを申し上げます。

牟礼会長

本日は、年度末のお忙しい中、第27回東備西播定住自立圏形成推進協議会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

東備西播定住自立圏構想につきましては、備前市さん、上郡町さん、赤穂市がタッグを組んで進めてきたビジョンでございます。

コロナ禍ではございますが、地域の連携は非常に重要だと考えております。新型コロナウイルス感染症が発生し、1年前ですとどうすればいいのか分からない状況もありましたが、定住、移住、あるいは観光といった面で、地域が力を合わせることで新たな事業展開が図られるのではないかと最近よく実感しております。まだまだ新型コロナウイルス感染症との付き合いは続きますけれども、地域が連携することによって、ウイルスに打ち勝つことができるのではないかと考えておりますので、引き続き2市1町でタッグを組み、事業を進めていきたいと考えております。

本日は、共生ビジョンの変更及び令和3年度予算等についてご協議をいただくこととしております。

委員の皆様におかれましては、コロナ禍での会議となりますことから、スムーズな議事進行にご協力をお願い申し上げまして、簡単ではありますが、開会のあいさつとさせていただきます。

平野幹事

ありがとうございました。

報道関係の方、以上で撮影の時間を終了させていただきたいと思っております。

なお、お手元に委員名簿並びに部会別役割分担表を配布しておりますので、後ほどご覧ください。

また、本日、赤穂市藤本副市長につきましては、別の公務と重複しているため、欠席の連絡を受けております。

それでは、会長の方に議事進行をお願いします。

牟礼会長

それでは、3の協議事項に入ります。

(1) 第28号議案 東備西播定住自立圏共生ビジョン（第1回変更）について、事務局から説明をお願いします。

事務局

それでは、昨年、策定しました共生ビジョンの第1回変更につきまして、ご説明申し上げます。

お手元の東備西播定住自立圏共生ビジョンと、参考資料としておりますA4横長の令和3年3月東備西播定住自立圏共生ビジョン変更箇所一覧を、お願いいたします。

今回の共生ビジョンの変更につきましては、令和3年度の予算編成に伴う事業費の変更でございます。

恐れ入りますが、事業費が変更されますものについてのみ、ご説明させていただきます。

それでは、A4横長の共生ビジョン変更箇所一覧により、ご説明申し上げます。

表の左から、変更箇所、変更前、変更後となっております。変更箇所は共生ビジョンのページを、変更前、変更後で変更した箇所については、下線を引いて表示しております。

はじめに、1ページの上から二番目、変更箇所7ページの医療連携研究会事業について、であります。

こちらは、講師の旅費や需用費、会場使用料などの見直しにより減額し、事業費を30万円に変更するものでございます。

次にその下、変更箇所8ページの圏域住民診療支援事業について、であります。

ご承知のとおり、平成29年9月から赤穂市民病院において、分娩休止の状況が続いておりますことから、今回、予算計上について見直し、令和3年度以降の予算額を計上せず、今後、分娩が再開される際に、予算を計上するものとして、変更するものでございます。

次にその下、変更箇所12ページのトップアスリート等招へい事業について、であります。こちらは、需用費と講師委託料の見直しにより減額し、事業費を100万円に変更するものでございます。

次にその下、変更箇所14ページの備前市生涯学習施設整備事業について、であります。

こちらは、備前市さんの予算で、備前市民センターと日生市民会館を改修・整備するもので、事業費は、備前市民センターについては、屋上防水工事として245万3千円を計上し、日生市民会館については、非常用放送設備改修工事として1,937万3千円に変更するものでございます。

めくっていただきまして、2ページをお願いいたします。一番上、変更箇所14ページの上郡町スポーツ施設整備事業について、であります。

こちらは、上郡町さんの予算で、上郡町スポーツセンターを改修・整備するもので、事業費は、スポーツセンター温水プールの缶体塗装整備工事ほかとして、1,500万円に変更するものでございます。

次に、その下、変更箇所16ページの地域ブランド発掘事業について、であります。

こちらは、地域ブランド推進支援金補助件数を3件から2件に見直し、事業費を50万円に変更するものでございます。

次に、その下、変更箇所17ページの観光振興推進事業について、であります。

こちらは、海外マーケット向け旅行商品造成委託料の見直しにより減額し、事業費を122万円に変更するものでございます。

次に、その下、変更箇所19ページの企業誘致促進事業について、であります。

こちらは、IT企業オフィス開設に係る経費助成及び需用費の見直しにより減額し、事業費を95万円に変更するものでございます。

次に、その下、変更箇所20ページの圏域バス運行事業について、であります。

こちらは、運転手人件費の増による、運行経費の増加により、事業費を1,492

万円に変更するものでございます。

次に、その下、同じく変更箇所20ページのJR利便性向上事業について、であります。

こちらは、事務用品の増等による需用費の見直しにより増額し、事業費を11万円に変更するものでございます。

次に、3ページをお願いいたします。一番上、変更箇所25ページの定住相談員設置事業について、であります。

こちらは、昨年度から会計年度任用職員として、2市1町に配置しております定住相談員の昇給及び期末手当の増による人件費の増加により、事業費を83万9千円に変更するものでございます。

次に、その下、東備西播定住自立圏共生ビジョン事業一覧表について、であります。

こちらは、ご説明させていただきました変更後の事業費を合計したもので、令和3年度の2市1町で行う施設整備事業を含めた事業費の合計を、9,422万6千円に変更するものでございます。

以上が、事業内容の見直し等による事業費の変更となります。これ以外の事業につきましては、令和3年度事業費において、令和2年度と同額の予算額を反映させたものでございます。

以上が、共生ビジョンの第1回変更についての説明で、それぞれの事業内容及び予算額につきましては、のちほど第29号議案にて説明させていただきます。

続きまして、今年度、開催されました「第14回共生ビジョン懇談会」の協議内容について、備前市さんの方から報告させていただきます。

備前市

例年11月に開催しております、東備西播定住自立圏共生ビジョン懇談会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため通常の会議運営の実施は行わず、書面での開催をさせていただきました。

なお、今年度は新規事業としてご審議をいただく新たな事業は無く、計画に沿った取り組み状況のみの報告をするものでありました。委員からは、実施事業について、費用対効果をよく検証するようというご意見がございましたが、その他特段のご意見はございませんでした。以上でございます。

牟礼会長

ありがとうございました。

事務局の説明は終わりました。ただ今の説明について何か質問等ありますか。

(特になし)

ないようでしたら、ただいまの東備西播定住自立圏共生ビジョン(第1回変更)につきましては、原案のとおり可決することで、ご異議ございませんか。

(異議なし)

それでは、東備西播定住自立圏共生ビジョン（第1回変更）につきましては、可決といたします。

続きまして、(2) 第29号議案 令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について、事務局から説明をお願いします。

事務局

令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について、ご説明申し上げます。

お配りしております共生ビジョンの冊子によりまして、各事業の令和3年度の事業内容と予算額についてご説明させていただきます。

お手元の共生ビジョンの冊子の7ページをお願いいたします。

医療分野について、まず、医療連携研究会事業であります。例年と同様に、医師や看護師、医療技術者を対象に、先端医療の現状について講演、指導等を仰ぐ連携研究会を行うもので、講師に係る報償費、旅費、会場使用料など、事業費は30万円であります。

次に8ページ、看護職員教育研修支援事業であります。看護職員の教育研修のためのシミュレータ等の教育機材として、令和3年度は点滴・採血トレーナーや注射パッドを購入し、4公立病院の新人看護職員を中心とした技術取得等のレベルアップを図るもので、事業費は50万円であります。

次に、圏域住民診療支援事業であります。備前市及び上郡町の住民が赤穂市民病院で出産した場合の助産料について、赤穂市民と同額になるよう、協議会がその差額を負担するものでありますが、平成29年9月より赤穂市民病院の産婦人科が分娩休止となっておりますので、予算額は0円としておりますが、再開時に予算を計上する予定としております。

次に、教育関係になります。9ページの日本遺産を活かした地域の魅力向上事業であります。この事業は、日本遺産に関する講演会やシンポジウム等を2市1町で開催するもので、講師に係る報償費、旅費、会場使用料など、事業費は50万円あります。

次に、10ページの図書館相互利用推進事業につきましては、各図書館で借りた本をどの図書館でも返却できるように令和元年度から実施しております。

図書館相互間で返却資料の託送経費を含め、事業費40万円を計上しております。

次に、10ページ下段から11ページをお願いいたします。図書館読書活動推進事業及び文化・スポーツ交流事業、文化スポーツ施設相互利用促進事業につきましては、事業費はございません。

次に12ページ、トップアスリート等招へい事業であります。こちらは、国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招へいし、圏域住民が参加する魅

力あるスポーツイベントを実施するものです。事業費は100万円を計上しております。

次に、下段、中学校吹奏楽部交流助成事業であります。音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体と連携して実施する、2市1町の中学校吹奏楽部交流事業に対して助成を行うもので、会場使用料、バス借上げに係る経費が主なものであります。事業費は、70万円であります。

次に、13ページ「圏域中学生体験（社会福祉、看護、教育）プログラム事業」であります。圏域内の中学生が、関西福祉大学において専門的なプログラムを体験するもので、移動用のバスの借上げと教材用消耗品に係る経費が主なものであります。事業費は115万円であります。

次の赤穂市生涯学習施設整備事業は、赤穂市文化会館を赤穂市が負担して整備するもので、事業費は1,500万円であります。

次に、14ページの備前市生涯学習施設整備事業は、備前市民センター及び日生市民会館を備前市が負担して整備するもので、事業費は、市民センターが245万3千円、日生市民会館が1,937万3千円であります。

その下、上郡町スポーツ施設整備事業は、上郡町スポーツセンターを上郡町が負担して整備するもので、事業費は1,500万円であります。

次に、15ページをお願いいたします。学校給食連携事業であります。こちらの事業費は計上しておりませんが、給食として提供する献立を圏域内の市町で活用するものとしております。

続きまして、16ページをお願いいたします。産業振興についてであります。

はじめに、地域ブランド発掘事業ですが、圏域の魅力を内外に発信するため、農業、商業、工業者等によるイベントの開催や出展支援、新製品開発支援など、地域ブランド発掘のための事業を行うもので、支援のための補助金が主な経費で、事業費は50万円であります。

次に、17ページ、観光振興推進事業であります。単独の市町では設定できない魅力的な観光ルートを2市1町が連携して設定し、広域的ガイドブックなどの作成や体験ツアーなどを企画する経費で、事業費は122万円であります。

次に、18ページ、有害鳥獣対策事業であります。圏域内各市町の共通課題であります野生動物対策について、効果的な獣害低減策に関する情報の共有化や、獣害防護柵の設置支援を実施するとともに、各市町の猟友会活動の側面的支援を行うもので、消耗品及び防護柵等設置に係る補助金であります。事業費は、80万円あります。

次に、19ページ、企業誘致促進事業であります。自治体と企業のマッチングセミナーに出展などの費用として、事業費は95万であります。

次に、20ページをお願いいたします。地域公共交通関係であります。まず、圏域バス運行事業ですが、圏域住民の移動手段の確保による利便性向上を図るため、引き続き圏域バスを運行いたします。事業費は、1,492万円あります。

次に、下段、J R 利便性向上事業であります。引き続き J R 山陽本線及び赤穂線を利用する圏域住民や圏域訪問者の移動手段確保と利便性の向上を図るため、J R 西日本神戸支社及び岡山支社への働きかけを行うための旅費等を予算計上しております。事業費は、11 万円であります。

次に、21 ページの I C T インフラ整備関係であります。地域情報活性化事業につきましては、圏域内の地域情報の交流と住民への情報周知を図るためホームページを運営するものでありますが、ともりんくの運営につきましては、無償となっており、事業費の計上はございません。

次に、22 ページをお願いいたします。地域内外の住民との交流・移住促進についてであります。

まず、民間イベント等助成事業でございます。圏域内外の住民交流の促進と賑わいの創出、相互の理解を深めるため、圏域内の複数の市町において実施する民間イベント等に対し、最高10 万円の助成を行うものであります。事業費は、156 万円であります。

次に、下段、こどもと学生のふれあい活動支援事業であります。関西福祉大学の学生ボランティアにより、圏域のこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあう活動に対して大学と協議会が半分ずつ負担して事業を実施するもので、事業費は、11 万円であります。

次に、23 ページの地域連携フォーラム支援事業であります。関西福祉大学が、福祉、看護、教育の視点から、様々な地域課題の問題解決に向けて取り組む地域連携フォーラムに対して支援を行うもので、経費の2分の1を負担するものであります。事業費は、90 万円であります。

次に、24 ページ、定住相談会開催等事業であります。2市1町合同による定住相談会を、大阪や東京など主要な都市で開催し、各市町の定住支援情報を発信するなど、移住・定住先として本圏域を選択してもらえるよう働きかけを行います。事業費は、380 万円であります。

次に、25 ページ、縁結び事業であります。こちらは、男女の出会いイベント事業を引き続き実施するもので、事業費は60 万円であります。

次に下段、定住相談員設置事業につきましては、2市1町に定住相談員をそれぞれ1名ずつ配置し、定住相談会や定住に関わります様々な事務に従事していただいております。事業費は人件費に係るもので、833万9千円であります。

次に、26 ページ、圏域内の職員等の交流についてであります。まず、職員研修事業ですが、職員の能力向上を図るため、圏域内の共通課題をテーマに2市1町の職員を対象とした集合研修等を実施するもので、事業費は30万6千円であります。

次に下段、人事労務担当職員研究会（交流）事業であります。関係市町の人事担当部署が人事労務に係る情報交換を図る研修・交流会を持ち回りで開催するもので、事業費はございません。

次に、27ページ、専門家招へい事業であります。高度で専門的な知識・技術等を有するなど、行政運営の見識が深く、専門的な立場から指導・助言できる専門家を招へいし、職員育成を図るもので、講師の報償費や旅費など事業費は、28万円です。

次の、28、29ページには、字が大変小さくて恐縮でございますが、事業費の一覧表を添付しております。総事業費は、28ページの見出しの下のマス目、「令和3年度事業費」の欄の総事業費、9,422万6千円となります。

その下の「うち協議会事業費4,240万円」であります。これは、中ほどの「生涯学習の推進」のところで網掛けになっている3つの事業がございますが、これら3つのハード事業は、それぞれ各市町の予算で実施するものでございますので、これらを総事業費から除いた金額が協議会事業費となっております。

恐れ入りますが、A4縦のもの、令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会歳入歳出予算と書かれた資料をお願いいたします。

こちらは、先ほどご説明させていただきました協議会事業に係る予算を、費目別に分類した経費を歳入、歳出として記載しております。

また、歳出には、予備費として10万円を加えております。

これにより、令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算総額は、4,250万円です。

以上で、令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算の説明を終わります。

牟礼会長

事務局の説明は終わりました。
ただ今の説明について何か質問等ありますか。

竹内委員

共生ビジョンの冊子12ページ、中学校吹奏楽部交流助成事業についてですが、現状値の6校とはどこですか。また、例えば赤穂市文化会館を使用する場合、助成団体に登録をすると少し安くなりますが、東備西播定住自立圏で助成団体に登録をしていますか。

事務局

助成団体に登録はしていません。また、参加校は昨年度の実績では赤穂中学校、赤穂西中学校、上郡中学校、吉永中学校、日生中学校、伊里中学校の6校でございます。

竹内委員

その6校は、各市町の会館を利用しているのですか。

事務局

赤穂市文化会館で実施する事業です。

竹内委員

助成団体に登録すれば安くなると思いますが、その辺の考えはどうですか。

事務局 助成団体登録の要件など確認しまして、再度ご連絡いたします。

竹内委員 分かりました。もう1点質問があります。共生ビジョンの冊子18ページの有害鳥獣対策事業についてですが、現状値が3,030頭で、目標値が2,600頭と減っているのはなぜですか。

山本部会長 駆除頭数は減少している形になりますが、駆除をして有害鳥獣を減らしていくことが目標ですので、最終年度には少なくなるという目標を立てています。

牟礼市長 他にないようでしたら、ただいまの令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算につきまして、原案のとおり可決することで、ご異議ございませんか。

(異議なし)

それでは、令和3年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算につきましては、可決いたします。

続きまして、4のその他ですが、事務局から何かありますか。

事務局 本日、決定していただきました共生ビジョンと予算によりまして各部会において令和3年度も様々な交流事業を実施してまいります。新型コロナウイルスの感染状況等の影響により、事業内容の変更や実施時期の延長、また中止となる場合もございますので、予めご了承いただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、次回の協議会の日程につきましては改めてお知らせさせていただきます。以上です。

牟礼会長 他にありませんか。

先ほど事務局からありましたとおり、次回の会議の日程につきましては日程調整の上ご案内させていただきます。

年度末のお忙しい中、ありがとうございました。

本日の会議は終了いたします。